

判定の分岐条件とレベル別対応一覧（詳細フロー展開）

判定ステップ・分岐条件	判定結果 (緊急度区分)	目標時間 再トライージ 時間	対象となる主な症状・代表的な病態（具体例）
気道・呼吸・循環・意識に 重大な生命の異常あり？ NO YES →	レベル1 (蘇生)	即時	- 心肺停止、呼吸停止 - 重篤な呼吸不全、意識昏睡（GCS 3～8、JCS Ⅲ 桁） - ショック状態、重篤な活動性大出血、活動性痙攣
胸痛、突然の麻痺、激痛、 重症外傷、高度の呼吸困難あり？ NO YES →	レベル2 (緊急)	15分以内	- 急性冠症候群(ACS)を疑う胸痛（冷汗・放散痛を伴う） - 脳卒中を疑う突然の麻痺・言語障害・激しい頭痛 - アナフィラキシー、高度呼吸困難、意識低下(JCS Ⅱ 桁) - 重症熱傷、主要な動脈出血、切断、中毒
中等度の呼吸困難、激しい腹痛、 軽度意識障害、高熱脱水あり？ NO YES →	レベル3 (準緊急)	30分以内	- 中等度の呼吸困難、軽度の意識障害（JCS Ⅰ 桁） - 歩行困難なレベルの激しい腹痛、頻回嘔吐 - 高熱を伴う明らかな脱水症状、骨折・脱臼の疑い - 中等度の過敏症状、経口摂取不能な小児の発熱
軽度の痛み・発熱・創傷・ 軽微な嘔吐下痢などあり？ NO YES →	レベル4 (低緊急)	60分以内	- バイタルサインが安定している軽度の腹痛・頭痛・耳痛 - 軽度の発熱(全身状態良好)、軽い嘔吐・下痢(脱水なし) - 小範囲の創傷（挫創・擦過傷）、軽度の捻挫・打撲 - 慢性症状の急性増悪（軽度）
上記いずれの緊急・急性症状 も認められない慢性または 軽微な状態	レベル5 (非緊急)	120分以内	- 数日前～数週間前から継続中の慢性症状（腰痛、肩こり等） - 定期処方薬の継続希望、各種診断書・書類の相談 - 軽微な症状（風邪症状、皮膚の軽い痒み、正常な生体反応） - 緊急性を要さない新患受診